

八十里越開通後の連携を深める  
第4回越後・南会津街道  
観光・地域づくり円卓会議

「越後・南会津街道 観光・地域づくり円卓会議」を、7月30日に只見振興センターで開催しました。

この会議は、国道289号八十里越道路開通後の沿線地域連携の在り方を検討するため、新潟県三条市、南会津町、只見町の民間委員が集まり進められているものです。

今回から3市町の商工団体と観光物産団体が加わり、地域経済の状況と観光関連サービスとの関係性を学び、八十里越エリアの観光コンテンツ選定や磨き上げの計画が話し合われました。



▲今回は3市町長が傍聴し、最後に期待の言葉が寄せられました

魅力的なまちづくりの人材確保のため  
オンライン町村役場見学ツアー

公務員に関心のある学生や社会人に向けたオンライン町村役場見学ツアーが、8月12日、13日に実施され、只見町を含めて8町村が参加しました。

この事業は、県が町村職員の採用活動を支援するもので、就職希望者へ町村のPRや仕事内容を紹介することで、町村職員を目指す若者を増やし、将来的な職員確保を目的とするものです。

只見町からも、職員3名が参加し、只見町で働こうと思ったきっかけや今取り組んでいる業務や取り組みなどを視聴者に向けて伝えました。

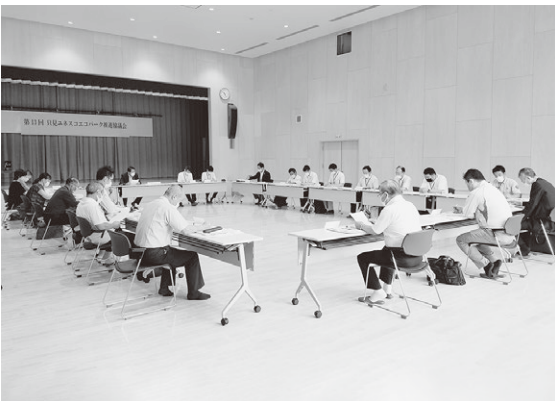


▲庁舎内見学も行われ、渡部町長やブナりんも町の取組みや魅力を発信しました

自然環境や動植物の保全・保護のために  
第13回 只見ユネスコエコパーク  
推進協議会

「第13回 只見ユネスコエコパーク推進協議会」を、7月28日に只見振興センターで開催しました。

会議では、日本ユネスコエコパークネットワークの令和3年度総会議案に関し、次期会長に只見ユネスコエコパーク推進協議会会長（只見町長）が就任することなどへの承認、国道289号八十里越の自然環境や野生動植物の保護・保全を図るための開通を目指すために協議会や関係機関・団体が取り組んでいくことの確認などが行われました。



▲推進協議会では、保護・保全の状況の確認についても触れられました

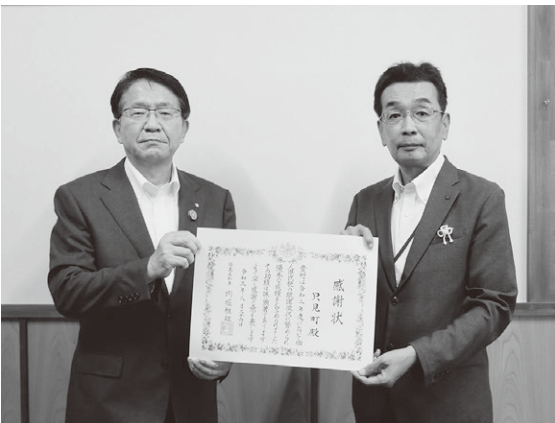
令和2年度個人県民税の納付  
只見町に県知事より感謝状

個人県民税の納付で優良な成績を収めた自治体に対する知事感謝状贈呈式が、8月26日に役場で行われ只見町に感謝状が贈られました。

今回の表彰は、令和2年度分の納付率（99・9％）が対象でしたが本町は例年、非常に高く維持しており、感謝状の贈呈を受けています。

当日は、金子市夫南会津地方振興局長が来庁し、渡部町長に感謝状を伝達しました。

今年度（令和3年度）分については完納を目標に、計画的な納付へのご協力をお願いいたします。



▲感謝状を渡す金子振興局長(右)と受け取る渡部町長(左)

研修地に選ばれる只見町  
日本自然環境専門学校が実習



▲捕獲した昆虫を観察する学生

日本自然環境専門学校(新潟市)の昆虫研究室の学生11名が、8月4日、5日に調査実習のために只見町へ来町しました。  
今回の調査実習ではブナセンター職員の指導のもと、癒しの森地内の異なる森林数か所に昆虫捕獲トラップを仕掛け、森林ごとに出現する昆虫の種類や数を比較するなどの調査を行いました。  
この様に只見ユネスコエコパークでもある町の動植物の多様性は、多くの研究者や学生から研究の場としても活用されています。

パラリンピック聖火フェスティバル  
旧長谷部家住宅で種火起こし

東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの採火式が、8月13日に旧長谷部家住宅で行われました。式では昔の仕事着を着用し、囲炉裏の中で起こされた種火から採火されました。  
只見町で採火された火は、会津地方各地の種火と集められ「会津の火」となり、同様に集められた「浜通りの火」、「中通りの火」と合わせて、一つの「福島県の火」として東京まで届けられました。  
また、種火を起こした酒井香苗さん(只見高3年)と五十嵐葵さん(只見中3年)は、24日に役場を訪れ、渡部町長に種火起こしの報告をしました。



五十嵐さんは「パラリンピックに出場される方々に頑張ってもらいたいという想いを込めました」と話し、酒井さんは「歴史ある場所から歴史のある方法で出場者へエールを届けることができました」とそれぞれ思いを話されました。



▲囲炉裏の火をランタンへ移す様子



▲種火起こしで使用したランタンを持ってきていただきました

地域の外国語教育の充実と国際交流に尽力  
「JET紳大使」・  
「福島県親善大使」に任命

町内の小中学校や心志塾で活躍をされたALITのシヨーン・カーター先生が、「JET紳大使」と「福島県親善大使」に任命され、7月21日に渡部教育長から伝達されました。  
シヨーン先生は、平成30年8月から令和3年7月までの3年間、小中学校で外国語教育にご尽力されたほかに、町内イベントへ参加されるなど地域の国際交流のきっかけを作ってくださいました。



▲シヨーン先生、3年間本当にありがとうございました